

## 議会事務局の使命・役割を教えてください！



- ◇ 議会事務局は、局長以下4人で、主に、「議会運営」、「議員研修」、「議会広報」に関することを所掌しており、市民の皆様から負託を受けた16人の議員が、その職責を十分発揮できるよう、議員の議会活動を補佐しています。
- ◇ 議会事務局は、議会運営の補助、議会の政策立案機能の支援、議会と執行機関との調整、議会と市民の皆様との媒介といった役割を担うとともに、二元代表制において、市民の皆様が議会に対して期待する役割を十分発揮できるよう支援し、市民の皆様にかかれた分かりやすい市議会とすることを使命としています。



議会事務局長 加藤元久

## 平成28年度の成果・課題を教えてください！



- ◇ 開かれた市議会の取り組みでは、新庁舎での新しい映像配信システムの導入により、これまでよりも見やすい本会議の映像を配信することができるようになりました。画面の切り替えなど、技術面での課題もありますが、今後とも親しまれる市議会を目指して、適正な映像配信に努めてまいります。
- ◇ 映像配信や会議録作成に係る包括的業務委託の検討については、コスト面での課題が大きく、今年度で検討を打ち切ります。

## 平成29年度に向けて、市民の皆さんへ一言メッセージを！



- ◇ 新しい議場の傍聴席は、議員や執行部の職員との距離が近く、同じ目線でご覧いただけます。ぜひ一度、傍聴にお越しください。
- ◇ また、この新しい議場は、市民の皆さんも利用できる多目的ホールとなっていますので、議場と同様、よりいっそう親しまれる市議会を目指し、議員の皆さんと手を携えて、開かれた市議会づくりに取り組んでまいります。

### ■ 編集・発行 ■

高浜市役所 企画部 総合政策グループ

TEL 0566-52-1111 (内線 365) FAX 0566-52-1110

E-mail seisaku@city.takahama.lg.jp

発行年月 平成 29 年 3 月



「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」をめざして

平成28年度 高浜市では  
こんなことに力を入れて取り組んできました！

# 議会事務局長の 実行宣言！

【今年度の振り返り&来年度のアクション(案)】



◇ 高浜市では、「住んでよかった!」「いつまでも住み続けたい!」と思えるまちを目指し、行政だけでなく、市民の皆さんとともに、みんなで力を合わせてまちづくりに取り組んでいくことを基本姿勢としています。

◇ まちづくりの第一歩は、まちの課題を知ること、情報を共有することから始まります。そこで「今、高浜市ではどんなことが課題になっているのか」「そのために、市役所ではこの1年間で、どんなことを重点的に取り組んでいこうと考えているのか」といった取組項目や推進の決意を「〇〇部長の実行宣言」として部局ごとにとりまとめ、4月に公表しました。



◇ 1年間の取組みを振り返り、課題・成果を今後につなげていくため、今年度の取組状況と来年度のアクション(案)などについて、紹介します。

アクション 1

市民の皆様に分かりやすく  
開かれた市議会への取組みをサポートします！

議場へ来られない市民の皆様にも、いつでもどこでも「議会」を視聴できるよう、インターネット配信を平成26年6月定例会から実施しましたが、市庁舎の建替えに伴い、これまでの議場から、多目的に利用できるホールへと生まれ変わるため、機の配置からカメラワークなど、スムーズな移行とオープンな市議会を目指します。

具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 議会運営委員会において、新庁舎の議場フロアの検討を行います。 **9月までに実施** **完了**
- ◇ タブレット端末や電子黒板の導入については、他市の事例などの情報収集に努め、議会改革特別委員会で検討します。 **年間を通じて実施** **順調**
- ◇ 一貫した形での業務委託（映像配信操作員の配置及び会議録反訳から印刷まで）を検討します。 **10月までに実施** **遅延**

今年度を振り返って【成果・課題】

- ◇ 議会のICT化（タブレット端末や電子黒板の導入）については、議会改革特別委員会において使用基準づくりに着手するとともに、先進自治体（滋賀県大津市）へ視察研修を実施し、調査・研究を行いました。
- ◇ 包括的業務委託については、大きなコストが必要となることから、現状の市の財政状況を踏まえて、検討を打ち切ります。

来年度の具体的なアクション(案)

- ◇ 議会のICT化については、先進自治体（滋賀県大津市、安城市など）の取り組みを参考に、引き続き議会改革特別委員会で検討してまいります。 **年間を通じて実施**
- ◇ 議会のICT化に加え、南海トラフ地震に備えた大規模災害発生時の議会对応マニュアルの検討を行っており、早期の策定に向けて、特別委員会で協議してまいります。 **年間を通じて実施**

◆議会インターネット中継 アクセス件数

日程	件数
平成27年 9月議会	706件
平成27年12月議会	513件
平成28年 3月議会	666件
平成28年 6月議会	561件
平成28年 9月議会	959件
平成28年12月議会	746件

(平成29年2月28日現在)



アクション 2

円滑・効率的・効果的な議会運営と政策立案等の様々な議会活動をサポートします！

本会議や常任委員会、特別委員会等において、市政の重要課題に係る審議・審査だけでなく、議員提案に係る審議・審査についても、円滑・効率的・効果的な運営が行えるようサポートするとともに、議員の政策立案等に向けた調査研究、情報収集・提供、法制に関する相談、議員研修会の開催など、様々な議会活動及び正副議長の公務を適確にサポートします。

具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 施策立案、法制的な検討のできる職員を育成するため、各種研修会に参加します。 **年間を通じて実施** **順調**
- ◇ 議員・会派・当局との適正な調整や情報収集及び提供に努めます。 **年間を通じて実施** **順調**
- ◇ 会議録の早期作成のため、音声反訳の導入を検討します。 **10月までに実施** **3月完了**

今年度を振り返って【成果・課題】

- ◇ 職員の育成については、議会改革特別委員会の資料作成や議案書等の調製などを通じて、法制執務を実践する中でノウハウの習得に努めました。
- ◇ 議員・会派・当局との調整等については、事務局側が積極的に動くことで、円滑な運営に努めてまいりました。
- ◇ 音声反訳システムの導入については、平成29年度に実施してまいります。

来年度の具体的なアクション(案)

- ◇ 職員の人材育成については、引き続きOJTの手法を通じて実施してまいります。 **年間を通じて実施**
- ◇ 音声反訳システムについては、成果を目に見える形にできるよう、早期の導入と全庁的な運用を図るとともに、定例会の会期の短縮を検討してまいります。 **5月までに導入し、年間を通じて実施**

アクション 3

長期財政計画に基づく「公共施設の適正な再配置」を実現するため、  
全議員で構成する特別委員会の運営をサポートします！

平成27年3月定例会において、一般会計補正予算の議決に伴う附帯決議に盛り込んだ「公共施設マネジメント基本条例」が、平成27年9月定例会で制定され、公共施設マネジメントに係る行政及び議会の役割が明確となりました。

これを受けて、公共施設あり方計画の推進に今後一層拍車がかかることが想定されますので、議会と行政が車の両輪となってこの計画を推進できるようサポートしてまいります。



具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 附帯決議に盛り込まれた決議事項が着実に推進されるよう、特別委員会の運営をサポートします。 **年間を通じて実施** **順調**
- ◇ 議員と当局との調整に努めます。 **年間を通じて実施** **順調**
- ◇ 最新の情報を早急に提供するためにも、議会報告会などによる議会からの情報発信はもちろんのこと、議員個人からも情報発信を行えるよう適時・適切な情報の提供に努めます。 **年間を通じて実施** **順調**

今年度を振り返って【成果・課題】

- ◇ 公共施設あり方検討特別委員会については、平成28年度は延べ8回開催し、委員会の円滑な運営に努めるとともに、委員会記録の早期作成に努めました。
- ◇ 平成28年度は、議会報告会を2回と広聴会を1回開催しましたが、参加者を増やす取り組みが引き続き課題と考えます。

来年度の具体的なアクション(案)

- ◇ 公共施設あり方検討特別委員会の役割や機能が十分発揮されるよう、引き続き委員会の円滑な運営をサポートし、長期財政計画や公共施設総合管理計画が、公共施設あり方計画に基づいて、適正に運用・推進されるよう努めてまいります。 **年間を通じて実施**
- ◇ 音声反訳システムの導入を踏まえ、委員会記録の早期作成に努め、委員会の情報を適時・適切に提供してまいります。 **年間を通じて実施**